

スズキ、ブルネイに 660cc のエンジンを搭載した 軽自動車サイズのモデルを投入

ブルネイ代理店 Boustead 社の 50 周年記念式典にて発表



ブルネイにてスズキ製品の販売を担う Boustead Sdn. Bhd (以下、Boustead 社) は、スズキのパキスタン子会社パックスズキモーター社で生産されている日本の軽自動車と同じボディサイズと排気量を採用したアルト、エブリイの販売を開始しました。8 月 27 日にブルネイ首都のバンダルスリブガワンの Airport Mall Atrium にて開催された Boustead 社のスズキ代理店就任 50 周年記念式典にて両モデルの投入が発表されました。海外工場で生産された日本の軽自動車サイズのモデルが生産国から輸出されるのはスズキ初となります。

アルト、エブリイの投入により、ブルネイ市場におけるラインアップの拡充を図ります。加えて、Boustead 社はスズキの二輪車の取り扱い開始を発表しました。2026 年秋ごろより販売を開始する予定です。

式典は、菊田 豊駐ブルネイ特命全権大使ご臨席のもと、Boustead 社 Lim Jin Lee エグゼクティブマネージャー、スズキ四輪アジア・中南米・大洋州本部長 原野 匡史常務役員、二輪事業本部長 伊勢 敬常務役員の他、代理店関係者などを含め約 120 名が出席しました。

ブルネイでは、通勤通学など、日々の移動手段として四輪車が用いられており、人口あたりの自動車保有率が高い市場です。Boustead 社は、コンパクトで運転しやすい、ジムニー3ドア（日本名ジムニー シェラ）・5ドア（同ジムニー ノマド）、エルティガ、フロンクスなど、SUV 等を中心としたモデルを輸入、販売しています。二輪車はツーリング等の用途を想定し、Hayabusa、GSX-S1000GX、GSX-8R などの人気大型モデルを中心に今後導入してまいります。

四輪アジア・中南米・大洋州本部長 常務役員 原野匡史のコメント

「50 年という節目を迎えた今日、ブルネイにてスズキの製品を愛用いただいているすべてのお客様と、長年スズキの販売に尽力いただいた Boustead 社の皆様に心から感謝申し上げます。スズキは、生活に密着したインフラモビリティを目指しています。日常的に四輪車を使用するブルネイは、当社の理念と親和性が高い市場であるとともに、本日発表した軽自動車サイズの四輪車や、走る楽しさや喜びを感じられる二輪車の導入による、さらなる販売の拡大が期待できる成長市場でもあります。スズキは、コーポレートスローガン『By Your Side』のもと、ブルネイのお客様の声に寄り添い、市場の特性に合ったモビリティを提供することで、地域の発展と豊かな暮らしに貢献しつつ、次の 50 年に向けて Boustead 社と共に歩みを進めてまいります。」

Boustead Sdn. Bhd エグゼクティブマネージャー Lim Jin Lee のコメント

「本日、Boustead 社とスズキのパートナーシップは 50 周年を迎えました。1976 年に Boustead 社がスズキの代理店となって以来、両社は信頼に基づく強固なパートナーシップのもと、ブルネイのお客様にモビリティを提供してまいりました。これまで、スイフトやジムニーをはじめとする数々のモデルがブルネイのお客様に親しまれ、スズキの『軽量・コンパクト・運転する楽しさ』という DNA は長年にわたり支持されてきました。今後も、人と人とのつながりを大切にしながら、商品・サービスのさらなる充実を図り、ブルネイのお客様とともに歩んでまいります。」

●Boustead Sdn. Bhd 概要

設 立： 1956 年（1976 年にスズキ代理店就任）

本社所在地： ブルネイ・バンダルスリブガワン

販売台数： 2025 年度 四輪車 約 1,200 台（シェア 9.5%）

以上